

# キリンビール 2012年8月マンスリー・レポート

## 1. ビール・発泡酒・新ジャンル市場販売動向

- ビール+発泡酒+新ジャンル計は、昨年発売した「サッカーデザイン缶」の裏返しがあり微減となったものの、「一番搾り」、「のどごし〈生〉」は好調に推移した。
- ビール計は、プラス。
- 発泡酒計は、マイナス。
- 新ジャンル計は、微減。

### 《ビール》

- ◆「一番搾り」は、新食感の生ビール「一番搾りフローズン〈生〉」の発売効果もあり、プラス。特に業務用の樽は好調。今後も秋冬に向けて「一番搾りフローズン〈黒〉」を展開予定。
- ◆また、8月22日に発売した秋季限定ビール「秋味」が、業務用のびんを中心に好調。

### 《発泡酒》

- ◆「淡麗」シリーズは、マイナス。

### 《新ジャンル》

- ◆7年連続売上げNo. 1※1の「のどごし〈生〉」は、最盛期に店頭を盛り上げ、販売が好調だったことを受けプラス。

※1 2005年「その他の雑酒②」、2006年～2011年「その他の醸造酒（発泡性）①」課税出荷数量による

### 《RTD》

- ◆「氷結」はスタンダードシリーズやストロングシリーズを中心に好調で、1割以上のプラス。また、「本搾り」は8月単月で大幅プラス着地となったほか、累月では2倍以上の販売数量を記録するなど、好調に推移。

### 《その他》

- ◆“世界初※2、アルコール0.00%”の「キリンフリー」は、マイナス。引き続き「ゼロハイ」シリーズとともに、ノンアルコール飲料トータルで店頭を盛り上げていく。

※2 ビールテイスト飲料カテゴリーにおける。当社調べ

## 2. 洋酒販売動向

- ウイスキー計は、一部終売品の影響や、ハイボールブームで高い伸びとなった昨年の裏返しもあり、マイナス。

- ◆「富士山麓」、「ジョニーウォーカー」は、2カ月連続でプラスと好調に推移。

以 上